

写真上は有楽町、銀座1丁目・2丁目のスタンプラリー参加のアンテナショップ10店です（赤丸に白抜き数字）各店にはスタンプ台があり、備え付けの台紙にスタンプを押します（写真右）台紙は応募はがきになっていて、スタンプ个数によって抽選で各地の特産品がもらえる仕組みです。スタンプやシールを集めて、賞品がもらえる仕組みは祭の参加者を増やし、祭を盛り上げる常套手段です。この方法はウォーキング協会がウォーキングを盛り上げるため昔から使ってきました。



[かごしま遊楽館]

千代田区有楽町 1-6-4 最寄駅 日比谷線 日比谷駅 A4 出口



1F 食品販売・観光コーナー、2F レストラン、3F 工芸品展示・販売。西郷隆盛さんも入口でお迎え、さつまあげ、薩摩切子、黒豚、本格焼酎など鹿児島風味満点です。

[北海道どさんこプラザ有楽町店]

千代田区有楽町 2-10-1 東京交通会館 1F
最寄駅 JR 有楽町駅京橋口

東京交通会館(写真下左)1F にあり、北海道内の特産品を 1,200 種類取り揃え、イトインの揚げたてコロツケや夕張メロンソフトクリームも人気、北海道を感じる事の出来るアンテナショップです。



【わかやま紀州館】

千代田区有楽町 2-10-1 東京交通会館 B1F
最寄駅 JR 有楽町駅京橋口



同じ東京交通会館 B1F にある 和歌山の海・山の恵みが詰まったアンテナショップです。常時 50 種類以上の梅干し、農産物、地酒、海産物などがあります。柑橘類が目につきました。

【まるごと高知】

中央区銀座 1-3-13 最寄駅 有楽町線 銀座一丁目駅 3 番出口



こちらは坂本龍馬がお出迎えです。1F 特産品、2F レストラン、B1F「とさ蔵」は酒豪県だけあって酒類の品ぞろえはさすがです。

[銀座わしたショップ]

中央区銀座 1-3-9 最寄駅 有楽町線 銀座一丁目駅 3 番出口



高知館の隣にあります。
沖縄県が丸ごとやって来たよ
うな場所です。入口にはユニーク
な沖縄の置物が目を引きま
す。
「わしたショップ」とは沖縄県
物産公社の運営する沖縄物産店
の愛称で「わした」とは沖縄の
方言で「私達」の意味とのこと。
沖縄そばも食べられます。

[食の國 福井館]

中央区銀座 1-3-3 銀座西ビル 1F
最寄駅 有楽町線 銀座一丁目駅 3 番出口



「まるごと高知」の先を高速道
路沿いに右折するとあります。
お米や野菜、海産物、酒類、菓
子など豊かな自然に恵まれた
福井の「食」の専門店です。
奥のカウンターで食事も出来ま
す。

[坐来 大分]

中央区銀座 2-2-2 ヒューリック西銀座ビル(新西銀座ビル)8F

最寄駅 有楽町線 銀座一丁目駅 4 番出口



「銀座わしたショップ」の脇の道沿い、反対側にありますが、8Fなのでビル名で探してください。「坐来 (ざらい)」とは「いながらにして、憶いを馳せ、時を越えてめぐり会う」という意味が込められているそうです。東京にいながら、大分に思いを馳せ、大分県の旬の食材を和食で提供するレストラン型のアンテナショップです。レストランの右隣には物産販売の部屋があります。

[いしかわ百万石物語・江戸本店]

中央区銀座 2-2-18 最寄駅 有楽町線 銀座一丁目駅 4 番出口



外堀通りに面し、石川県の美味しいもの・美しいものが勢ぞろい、店内は伝統工芸に飾られています。

イートイン、カフェも併設です。専門スタッフによる観光案内も行っています。

【おいしい山形プラザ】

中央区銀座 1-5-10 最寄駅 有楽町線 銀座一丁目駅 6 番出口

沖縄県と大分県のアンテナショップの間を銀座中央通り方向に行くと左側にあります。ワインや地酒、穀物や野菜、山菜など様々な食材が揃います。2F では山形の食材をふんだんに生かしたイタリアンが楽しめます。



寅次郎、昭和 40 年(1965 年)社会人の初任配置の地は銀座並木通り 2 丁目の建物でしたが、今は銀座ベルビア館が建ち、周辺もすっかり変わり、浦島太郎でした。

【dining gallery 銀座の金沢】

中央区銀座 1-8-19 キラリトギンザ 6F
最寄駅 有楽町線 銀座一丁目駅 9 番出口



銀座中央通り銀座一丁目にあり、金沢市を中心に活躍する作家の工芸品を展示販売しています。隣のレストランでは金沢の旬の食材を使った料理も楽しめます。銀座中央通りのアンテナショップらしく高級感の雰囲気は漂っていました。

各店内の写真が少ないのは人が写ってしまうので撮影を控えたためです

スタンプラリーに参加のアンテナショップを訪問していますが、このエリアには不参加のアンテナショップ8店があるそうです。東京交通会館内4店（北海道美瑛、富山県、兵庫県豊岡市、兵庫県）、銀座1丁目2店（茨城県、広島県）、丸の内3丁目1店（淡路市）、京橋2丁目1店（函館市）とのこと。

スタンプラリーは3月20日で終わりですが、アンテナショップめぐりは名産品や美味しい旬の郷土料理が東京にいて楽しめます。又、旅行に行く際の下調べにも役立ちますよ。

【こぼれ話】 南町奉行所跡

前章で東京駅八重洲北口にある北町奉行所跡を紹介しました。今回は JR 有楽町駅中央口の東京交通会館前にある南町奉行所跡です。写真奥は JR 有楽町駅です。



説明板には『江戸町奉行は寺社奉行、勘定奉行とともに徳川幕府のひとつでその職掌は江戸府内の行政・司法・警察など多方面に及び、定員3名で南北奉行に分かれ、月番で交代に執務していました。』

名奉行 大岡越前守忠相は享保2年（1717年）～元文元年（1736年）に南町奉行として、ここで執務していました。

南町奉行所は宝永4年（1707年）に常盤門内から数寄屋橋門内に移動し、幕末までこの地にありました。その範囲は有楽町駅及び東側街区一帯に当たり、平成17年（2005年）の発掘調査では奉行所表門に面した下水道や役所内に設けられた井戸、土蔵などが発見されました。また「大岡越前守屋敷」と墨書きされた荷札も出ました。再開発事業では石組下水溝の一部をここに復元し、石材を事業地内のベンチなどに活用しています』と記載。

今回は 江戸・東京の祭-56（新しい祭-14）です。
残ったエリアのアンテナショップをめぐる予定です。

平野 寅次郎 拝